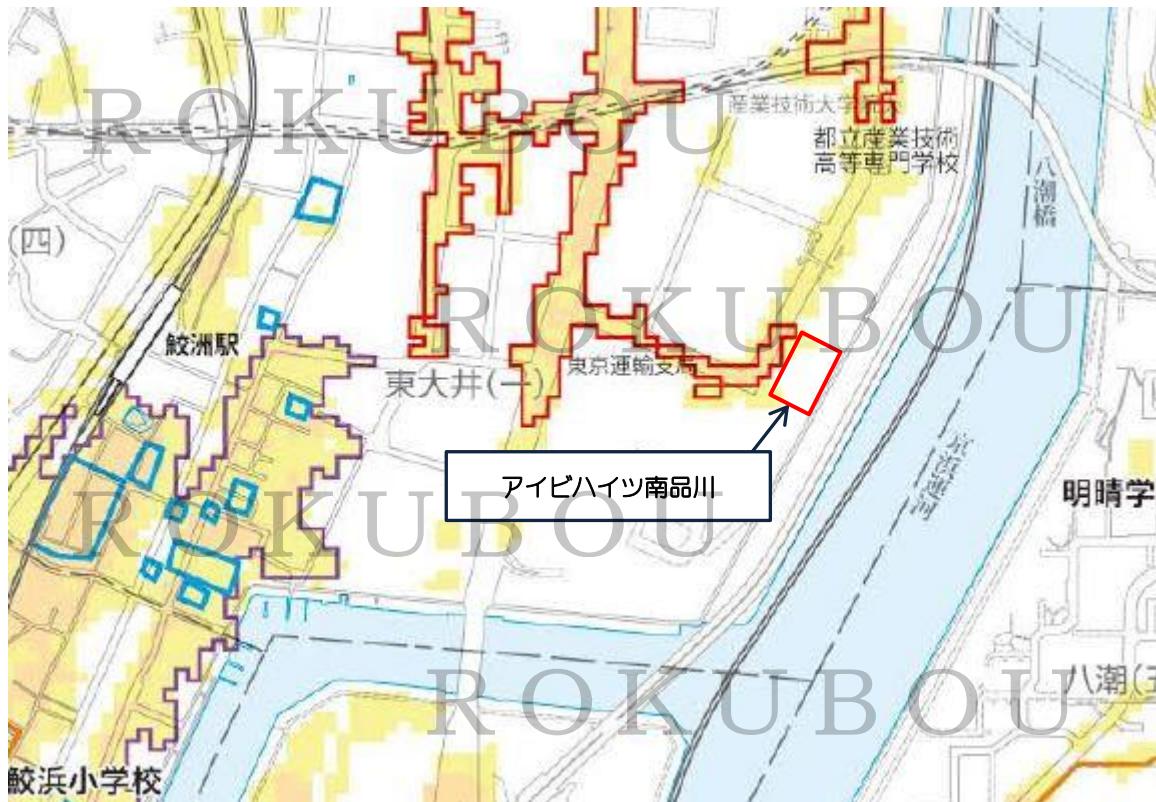


【品川区浸水ハザードマップ】



(1)この図は、城南地区を流れる渋谷川・古川、目黒川、立会川、内川及び呑川の流域や、雨水が直接海域や国管理河川へ排水される区域等を対象にして、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。

(2)これまでの浸水予想区域図は、大雨を「平成 12 年 9 月に発生した東海豪雨」としていましたが、今回の浸水予想区域図(改定)では、「想定し得る最大規模の降雨」に変更しています。

皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式工夫」等に役立てていただくようお願い致します。

この浸水予想区域図(改定)は、想定し得る最大規模の降雨が「対象とした区域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したもので。

シミュレーションでは、対象とした地域における現時点(平成 29 年)での河川、洪水調節池及び下水道の整備状況等を考慮しています。

(3)浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。

また、河川から離れていても、地盤が低い箇所等では、浸水したときの水深が大きくなるので注意してください。

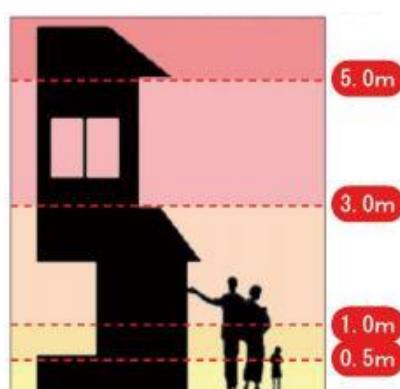
また、落ち葉による雨水までの詰まり等により起きる浸水は、シミュレーションでは、反映しきれないため、注意してください。

対象とした降雨想定最大規模降雨
(時間最大雨量 153mm) (総雨量 690mm)

※この図は平成30年12月20日に東京都が公表した「城南地区河川流域浸水予想区域図」に基づき品川区が作成を行ったものです。

□ 平成元年や11年など
主な浸水実績

△ 区民避難所



【品川区高潮浸水ハザードマップ】



- (1) この図は、東京湾沿岸(東京都区間)において、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合に、浸水が想定される区域(高潮浸水想定区域)、想定される浸水の深さを表示した図面です。
- (2) この図で示す高潮浸水想定区域等は、海岸保全施設や高潮の影響を受ける河川施設の整備状況を踏まえた上で、高潮に加え計画規模の降雨による洪水も考慮した浸水の状況を、シミュレーションにより想定したものです。作成にあたっては、台風の経路や堤防が決壊する条件を想定した複数のシミュレーションを行い、それらの結果から各地点の最大となる浸水の深さを抽出し統合しています。
- (3) なお、シミュレーションは、想定し得る最大規模の高潮を対象に実施していますが、それをさらに上回る規模の高潮の発生や、想定し得る最大規模の洪水との同時発生、地震による堤防等への影響、下水道や地下鉄等の地下施設による影響等を考慮していません。このため、実際の高潮時には、高潮浸水想定区域以外の場所においても浸水が発生する場合や、浸水の深さが異なる場合があります。

作成の前提となる高潮

上陸時中心気圧910hPa、最大旋回風速半径75km、移動速度73km/hの台風による高潮

※この図は平成30年3月30日に東京都が公表した「高潮浸水想定区域図」に基づき品川区が作成を行ったものです。